



建交労



2021年4月2日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2021年春闘 No.10

2020年度推進ニュース⑰通算 214号

発行責任者 佐藤 章

県南支部・東神TSで4.2トラック宣伝 全国トラック部会・鈴木事務局長が応援

建交労全国トラック部会は本日4.2全国一斉宣伝行動を実施しました。

神奈川県南支部では、毎年神奈川県トラック協会の協力を得て神奈川県和市内にある東神トラックステーション内での行動をおこなっています。

今年も神ト協からウエットテッシュやBOXテッシュ、クリアファイルなど宣伝グッズの提供があり東神TSでの宣伝・アンケート活動を午前10時から12時近くまで実施しました。

この日の行動には、支部の大島書記長（合同分会）、金崎書記次長（ギオン分会）、須田執行委員（東進産業分会）三浦執行委員（内外液輸分会）、三昭運輸分会の小澤分会長の5名に加えて、全国トラック部会の鈴木正明事務局長（中央書記次長）が応援に駆けつけました。

ひろい駐車スペースを持つ東神TSには、北海道から九州まで全国各地のナンバープレートをつけた大型車・中型車などのトラックドライバーが休憩・休息やコンビニ・トイレの利用などで頻りに立ち寄ります。宣伝・アンケート活動は、そうしたドライバーが対応してくれそうな絶妙なタイミングを見計らって声をかけます。

今回の行動では昨年のトラックの日の行動で取り組んだ“新型コロナ関連アンケート”も実施しました。6名の少人数の行動でしたが声をかけたドライバーの約半数が早くアンケートに答えてくれて20名分を集約しました。

また、準備した宣伝用のグッズは40セットを配ることができました。



東神トラックステーション施設前で参加者の記念写真

駐車したドライバーに声をかける支部の仲間



4月4日（日）13:00
川崎労連・食糧支援活動！
会場：川崎区の東田公園

各分会は別紙「唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」の取り組みを積極的に推進しましょう。

内閣総理大臣 殿

唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名

いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声があがっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参加しつづけます。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超えています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます。

名 前	住 所	募 金

この署名は、2020年10月29日、被爆者をはじめ各界・各層の代表126氏のおよびかけによりスタートしました。日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報は、この要請目的以外には使用しません。

【取扱団体】

連絡先：署名事務局（原水爆禁止日本協議会）
〒113-8464 東京都文京区湯島 2-4-4
電話：03-5842-6031